保育業務支援システムの開発等における個人情報の流れ

利用者（保護者）

①事業者が配付する案内に記載されたQRコードを読み取り、アプリケーションのインストール及び利用登録を行う。

②家庭状況書の提出

取得する個人情報は利用者（児童、保護者）、同居家族に係る情報

④登降園情報

新宿区立 保育園・子ども園

事務室

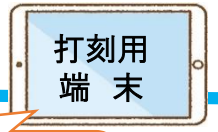
全体の出欠や各クラスの状況を把握する。
必要に応じてお知らせ配信などを行う。

保育室等

担当クラスの連絡帳の確認・入力、午睡記録、日誌の作成等の業務を行う。

利用者（児童、保護者）同居家族に係る情報

氏名、性別、生年月日、国籍、健康状態、発育状況、保育状況、かかりつけ医療機関、続柄、電話番号、Fax番号、就労状況（勤務先名称、勤務先住所、勤務先電話番号）、家庭状況、疾病内容、障害内容、居住状況



端末に表示されるクラス・児童名をタッチ、アプリに表示されるQRコードをリーダにかざすなど、システムにより方式は異なる。

【インターネット】

通信暗号化

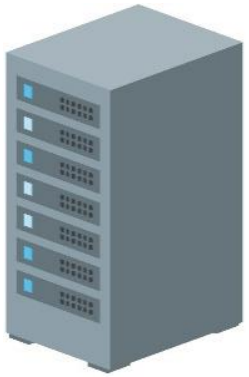
- 特記事項等の遵守
- 立入調査等及び状況報告
- 責任者及び取扱者の報告
- 区が作成した業務フローに基づく業務の履行
- データの暗号化
- 個人情報の返却及び消去
- 事故等への対応体制及び手順の整備
- 事故発生時等の協議

③児童に関する情報をシステムに入力

⑤出欠状況の確認、連絡帳のやり取り、お知らせの配信、児童記録の共有

- 特定相手以外との通信不可
- ネットワーク機器やサーバの制御
- 通信内容の暗号化
- 外部からの攻撃防御（ファイアウォール　の設置、サーバの要塞化、侵入検知、セキュリティパッチの適用等）
- ウィルス対策
- 最新のパターンファイルの適用
- ＩＤ／パスワード等認証
- ファイルのパスワード設定
- アクセス制御
- システムネットワーク状態等の監視
- アクセスログ取得
- サーバ冗長化
- バックアップ
- 入退室管理
- 国内法が適用されるサーバ環境

委託事業者



データセンターのサーバで管理

利用者（児童、保護者）同居家族に係る情報

氏名、性別、生年月日、国籍、健康状態、発育状況、保育状況、かかりつけ医療機関、続柄、電話番号、Fax番号、就労状況（勤務先名称、勤務先住所、勤務先電話番号）、家庭状況、疾病内容、障害内容、居住状況

⑥連絡帳のやり取り、お知らせの受信、健康記録・成長記録等の共有